

校長室だより

(川内中学校/R7.6.30)

～ 学びあい・支えあい・笑顔で・未来に向かって挑戦！～

【Study Support Smile 3S チャレンジ！】

H20 「Homete (ほめて) ・ Hagemashi (励まし) ・ Otagaini (お互いに)」

O2 「Omoi (思いを) ・ 2 (伝えあう)」/対話力・コミュニケーション力 向上

【学校教育目標：一人ひとりを大切に 未来に向かって生き抜く力を身につけた生徒の育成】

川内中 3S チャレンジ！ / 人権作文発表会 / O2 思いを伝えあう川中生！

【人権作文発表会で堂々と発表する生徒】



各学年で、人権作文発表会を行いました。生徒は、日常生活の中で気がついたこと、感じたこと、悩んだこと、励まされたこと等、人権について深く考え、自分の心に芽生えた葛藤や人を思いやる心について、みんなの前で堂々と発表してくれました。思いを発表することは、とても勇気がいることだと思います。どの発表も、とても力強い思いがあふれていて、とても素晴らしかったです。

【人権作文発表/各学年・発表者の演題】 様々な人権課題について深く考える機会となりました。

【1学年】 (6月30日)

「男女関係なく過ごすために」
「思いやり」
「一歩踏み出して」
「全ての人の人権を守るために」

【2学年】 (6月13日)

「何気ない一言」
「みんな平等に」
「自分のよいところ」
「誰かにとっての宝物」

【3学年】 (6月16日)

「空席」
「先天性疾患を持った子供と接して」
「二度としたくない後悔」
「もうしない」
「アリエル」



【友達の発表を聞き、感想や自分の意見をメモする生徒】



【学年全体で意見交換する生徒】

人権作文発表会は「自分の言葉で伝える」ととても大事な機会。自分の思いを伝え・友達の思いを聞き・O2 お互いの思いを伝えあう中で、気づきや葛藤がめばえたり、意識の変容や今後の行動目標へとつながったり、生徒の素直な思いが飛びかい、自分の生き方を考える活動となりました。

人権とは「一人一人が大切にされ 幸せに生きる権利のこと」

『幸せ』『幸せに生きる』について考えよう！

「あなたは『**幸せ**』ですか？」「『**幸せに生きる**』とはどんなことでしょうか？」「『**幸せになる**こと』それは…「お金持ちになること？ 自由な生活ができること？ 欲しかったものが手に入ること？」どれも叶えたいことではあるけれども、その望みが叶えられたとしても幸せがやってくるとは限りません。

『**幸せを感じる**』のはどんな時でしょうか？」もちろん私欲が満たされた時に『**幸せ**』と感じるのは当然。でもそれ以上に、自分が関わったことで周りの人が幸せを感じてくれた時、人が喜んでくれた時、人の役に立てた時…等、『**人との関わりの中で感じる**幸せ****』は大きいと感じます。『**幸せ**』は、自分の尺度に委ねられますが、人と人との関わりの中での『**幸せ**』は忘れてはいけないように思います。

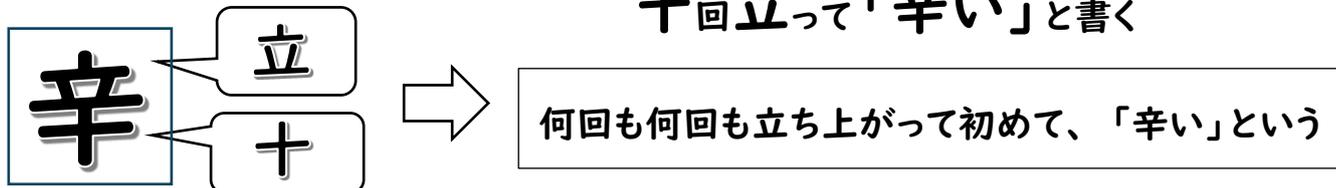
「**幸せは自分が決める。幸せは自分で感じてみつけて 感謝するもの**」

人と人との関わりの中で生じる「**幸せ**・そして**感謝の気持ち**」は大切にしたいと思っています。

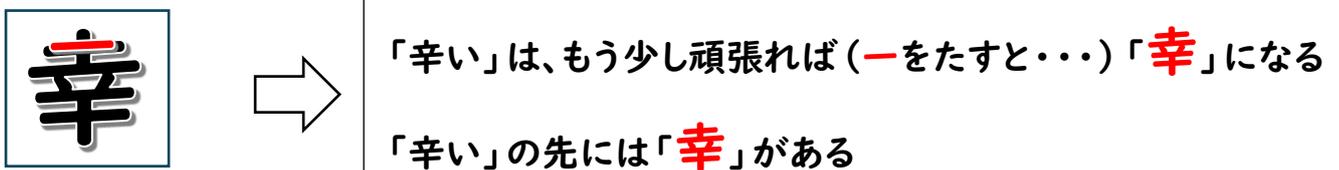
■ 「**幸**」という字は… 180度ひっくり返してみても「**幸**」と読めます。



■ 「**辛い**」という字は…



■ 「**辛**」から「**幸**」へ



人生の中では、辛い・しんどい・と感じることがあります。そんな時、誰かの支え(励まし・支援・声かけなど)があると、元気が出たり、気持ちを持ち直したり、新たな気づきや前に進む勇気をもらったりできます。

「辛い」に「**一**をたす存在」によって「**幸せ**」をもたらしてくれたりします。そんな「**一**」にお互いがなれるよう、人と人との関わりを大切にほしい。人と人との関わりを通し「**幸せ**」を感じられる人になってほしい。

「どんな自分になっていきたいのか？」「何を大切にしたいのか？」「どうすれば**自分が幸せ**になれるのか？」「**周りの人を幸せに**できるのか？」そんな「**幸動力**(こうどうりょく)＝自分や他者の**幸せ**追求のために動ける力」を身につけられるように、様々な学びを深めてほしいと思います。